2022年度 自己点検・評価チェックシート 学部・研究科名:国際コミュニケーション研究科

※学部・研究科ごとに作成してください。

確認事項1 3つのポリシー			
(1) 3つのポリシーを教授会・運営委員会等で確認した	⊠確認した	2022 年 4 月 会議名:国際コミュニケーション研究科運営委員会	
	□確認していない	年 月 確認予定	
(2) 3つのポリシーは学生や社会に公表されている	⊠公表されている	図要項 図HP 図パンフレット □その他()
	□公表されていない	公表予定時期:	

確認事項 2 学修成果			
(1)学修成果を設定している	□設定している	⇒(2)、(3)を記入	
	⊠設定していない	2023年3月 設定予定	
(2)学修成果の内容	□各学部・研究科の DP と関連付けて設定している		
	□複数の方法で根拠に基づいて測定することが可能である		
	□知識、スキル、態度・志向性をバランスよく含んでいる		
	□「学生は、~することができる」といった形式にするなどわかりやすい記述となっている		
(3) 学修成果を明示している	□明示している	□要項 □HP □パンフレット □その他()
	⊠明示していない	2023 年 3 月 明示予定	
◆明示している学修成果(昨年度報告している箇所もご記入くだ	ぎさい。ホームページ等の!	リンクではなく、学修成果をご記入ください。)	

確認事項 3 学修成果の測定方法の設定			
(1) アセスメント・ポリシーを設定している	□設定している	⇒確認事項(2)、(3)を記入	
	⊠設定していない	2023 年 3 月 設定予定	
(2) アセスメント・ポリシーの内容	□学修成果と測定方法の関連性が明確になっている		
	□学修成果を複数の方法(可能な限り「直接評価」と「間接評価」の組み合わせ)で測定する		
	□測定時期を明確にしている		
	□どの水準をもって達成とするか学部・研究科内で合意している		
(3)アセスメント・ポリシーを明示している	□明示している	□要項 □HP □パンフレット □その他()
	⊠明示していない	2023 年 3 月 明示予定	
◆明示しているアセスメント・ポリシー (別紙での提出も可)			

<3つのポリシー・カリキュラム・入試制度の変更>

※2021年10月以降に変更を決定した項目があれば記載してください。本チェックシートの別項目で記載している場合は不要です。

項目	変更時期	変更内容	変更理由

※以下は該当する学部・研究科のみ記載

確認事項 3-3 2020 年度認証評価における指摘事項へ	付応③ 指摘事項: 学位指	受与方針に、修得すべき知識、技能、能力など当該学位にふさわしい学習	
	成果を	テーテー・テート・テート・テート・テート・テート・テート・テート・テート・テート	
該当箇所: 法学部、政治学研究科博士後期課程ジャーナリズムコース、経済学研究科、文学研究科、教育学研究科(教職大学院を除く)、国際コミュニケーション			
研究科			
(1)指摘事項への対応を行った	図前回報告で対応完了済	(2)を記入	
	□前回報告以降に対応も	年 月 会議名:	
	しくは修正	⇒(2)(3)を記入	
	□対応していない	年 月 対応予定	
(2)対応後の学位授与方針を公表している	□公表している	□要項 □HP □パンフレット □その他()	
	□公表していない	公表予定時期:	
(3)変更後の内容			
学位授与方針に、修得すべき知識、技能、能力等当該学位にふさわしい学習成果を追記した。 https://www.waseda.jp/fire/gsiccs/en/about/overview/			

※確認事項 3-1、3-2、3-4、3-5、3-6、3-7、3-8、3-9、3-10 は該当なし